

第1回まちづくり推進町民会議を開催

まちづくりに意見要望

平成27年度第1回まちづくり推進町民会議(山崎晴一議長)が6月8日(月曜)14:00から美深町役場大会議室において開催され、委員25名と町理事者、各課長等あわせて37名が出席しました。同会議は、町内各団体や自治会からの推薦委員、公募委員の30名で構成される住民組織です。会議では、委員への委嘱状の交付(3ヵ年)が行われた後、第5次総合計画、第4次行政改革実績について説明。

まちづくりに関する懇談では、委員から今後のまちづくりに関し、活発な意見が出されました。

会議の内容

(1)委嘱状の交付

(2)山口町長あいさつ

(3)議長・副議長の選出

議長 山崎 晴一 氏
副議長 齊藤 宏行 氏

(4)まちづくり推進町民会議の役割について

- ①まちづくり推進町民会議について -①
- ②第5次美深町総合計画について -②
- ③美深町行政改革について -③

(5)まちづくりの推進についての懇談 -④



会議の様子

①まちづくり推進町民会議について

まちづくり推進町民会議は、30名の構成員で年2回開催します。主な内容は次のとおりです。

1. 町政全般に対する意見・要望
2. 美深町総合計画の進行状況の確認

町民会議では前年度の実績(6月)、翌年度計画(12月)に対してご意見をいただきます。

3. 行政改革推進計画の推進状況の確認

その年度に推進する項目の説明や推進状況(実績)を報告し、ご意見をいただきます。

4. 広報広聴モニター

②第5次総合計画について

美深町では平成22年度に第5次総合計画を策定しました。

総合計画では、平成23年度から32年度までの10年間の計画を定めています。

平成27年度は、前期計画(5年間)の最終年度であり、本年度は後期計画の見直し、策定準備を進めなければなりません。

③美深町行政改革について

美深町では平成22年度から27年度までを計画期間とする「第4次行政改革大綱・推進計画」を策定し、行政改革を推進しています。

会議では、行政改革の推進計画についての説明を行った後、意見交換を行いました。

<出席委員からの主な質疑・意見>

●マイナンバーカードについて

委員～マイナンバーカードが出来るとこれまでの住基カードは使えなくなるのか？

住民生活課長

マイナンバーカードが出来ると住基カードは使えなくなる。今段階で10月から個人番号が通知され、来年1月から新しいカードが交付される。ただ全てのサービスが移行するわけではなく、税の申告（e-tax）などにはシステムが2年ほど間に合わない。この間は従来どおり住基カードを使用。その辺に気をつけていただいて新しいカードを作ってください。カードは郵送申請なども出来るが一度だけ役場に来ていただく。それについては暗証番号の設定と顔写真、その照合作業。申請と受け取りのどちらか1回を役場窓口でご協力いただく。

委員～紛失した場合は再発行できるか？

企画グループ主幹

マイナンバーカードについては紛失したら悪用される可能性もあり、新たな番号での発行。再交付ではなく、新しい番号で登録。

委員～運転免許証は5年10年で顔写真が変わる。0歳児で申請したらカードの写真は赤ちゃんのままなのか？

住民生活課長

10月1日の通知カードには番号のみしかない。個人番号カードは皆様の申請により発行。一般的に使用しなければ発行を受けなくても良い。これまでも住基カードを使われている方については発行を受けなければならないが、それ以外の場合は必ず個人番号カードを申請して取得しなければならないということではない。

●職員の定数について

委員～平成21年度職員数108人、6年後の職員数101名で目標7名減。平成27年4月1日現在実績で107名で1名減。目標値の7名減ってないのでは？

総務課長

計画策定時には一応のシュミレーションをしながら人口減に伴う職員数を減らす計画を立てた。結果的に1名しか減っていないが、6年前の状況と町が担う事業が増えたこともある。給食の事業、直近の課題、各種制度も難しくなっていることから、計画とは程遠い数字になったが、今後も人口を基準にしながら財政的にも削減をしていかなければならないが、町民の福祉にも視点を置きながら職員数を考えていかなければならない。

●移住住宅の推進について

委員～平成27年移住住宅設計、28年～29年移住住宅整備とある。これらの住宅はどちら辺に整備されるのか？

総務課長

美深町もさらに移住者を増やし、地域創生を進めなければならない。6月議会政策予算で計上予定。旧天木グランド周辺の開発を含めて、整備をする予定。町有住宅、民間賃貸住宅という形で移住住宅を確保しているの、宣伝してほしい。

委員～美深で2年間生活をする中でも、お試し暮らしの需要を感じる。ぜひ効率的に僕たち移住者の意見を取り込んでほしい。

